

11月は、「過労死等防止啓発月間」で「過重労働解消キャンペーン」を実施しており、その取組の一環として、埼玉労働局の久知良局長は、県内で長時間労働の削減に向けて積極的に取り組んでいるベストプラクティス企業（田部井建設株式会社）を訪問し、取組状況などをお聞きしました。

ベストプラクティス企業の主な取組内容と成果は、別途、埼玉労働局ホームページに掲載予定です。



社長から長時間労働削減の取組について説明を受ける様子



社長、管理職員との意見交換の様子



労務管理専用システムの説明を受ける様子



3Dレーザースキャナーの説明を受ける様子



社長から働き方改革の取組状況の説明を受ける様子



若手社員との意見交換の様子